



Rotary



ロータリーは機会の扉を開く
2020-21 年度 RI テーマ
Rotary Opens Opportunities
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L : 054-641-3321

2020-21 年度
会長：松浦正秋 副会長：竹田敏和 幹事：鈴木健夫 副幹事：望月 誠

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝 4-7-16
T E L : 054-646-3919 F A X : 054-643-2000
E-mail : jumukyoku@fujieda-south-rotary.jp

例 会 第 1410 回 通常例会/小杉苑

ソング 四つのテスト、上を向いて歩こう：ソングリーダー 村松章典君

原点回帰

会長挨拶

松浦正秋君



昨日発表になった春の叙勲で山田さんが旭日小綬章を受章されました。自らの会社経営の傍ら、商工会議所会頭として地域の経済発展に尽力されたことを評価されました。富澤さん、小林さん、早川さん、そして、今回の山田さん、素晴らしい奉仕を実践された方々と同じクラブに属していることを誇りに思います。また、少しでも見習い、今後の活動に活かし、地域社会への奉仕を実践していきたいと思います。

新型コロナウイルスへのワクチン投与が世界中で始まり、その効果が現れ始めました。イスラエルは人口の約半数が 2 回目のワクチン接種を終え、感染による死者がゼロとなり、屋外でのマスク着用義務が 1 年ぶり解除されました。イギリスでは、医療資格のないボランティアが研修を経て、注射を任され、接種が進められました。その結果、成人の 6 割が 1 回目のワクチン接種を済ませ、感染者数が激減し、イングランドは、今月 12 日にロックダウン（都市封鎖）が緩和されました。ニューヨーク市では、ワクチン接種会場を、公共図書館、ブロードウェイ、ショッピングモール、大

学、教会など約 600 か所に設置し、16 歳以上の全ての市民を対象に予約なしで接種が可能となり、接種完了 2 週間後からはマスクなしも認められるようになりました。

日本のワクチン接種率が、先進国の集まりである経済協力開発機構（O E C D）加盟 37 カ国の中で最下位に陥っています。ワクチン接種先進国は様々な工夫をして多数の接種を実現しています。目的達成のために、新しい発想や工夫を凝らし、物事に取り組むことの必要性を感じました。

出席報告

数野晴紀君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
39 / 51 76.47%	45 / 51 88.23%

(1) 次席者（事前連絡とメーカーアップをどうぞ）

○阿井君 ○植田君 ○内山君 ○大村君 ○加藤君
○佐野芳君 ○鈴木寿君 ○渕脇君 ○村松章隆君
伊藤彰君 川口君 中村君

(1) メーカアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
44	41	3	35

パーフェクト例会数 😊😊😊😊😊😊😊😊😊😊



欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

会員卓話



渡邊博文君

山田会頭が旭日小綬章を受章されました。おめでとうございます。

山田会頭は、商工会議所での商工業振興への熱

い思いと、そして、地元愛に満ちた行動力が評価されたと感じました。

富澤さん、小林さん、早川さん、山田さんと叙勲を4名の方々が綬章されました。長年の仕事を通じての社会貢献、公共性の伴う産業振興貢献など、まさしくロータリー精神を学ぶことができました。RCのメンバーにこれだけのメンバーがいて一緒にさせていただけることは、大変光栄に思うとともに、身の引き締まる思いです。

2003年10月1日に父を亡くした自分にとって多くのことをRCメンバーの方々にご指導いただきました。

RCには、人生において良き指導者がたくさんいます。自分にとってなくてはなら在存在でした。入会は2005年1月21日、渡辺哲郎会長 時に入会しました。RCで大切にしていることがあります。出席率です。在籍16年を超えたが、100%出席です。ライフワークとして続けていきたいです。

初めて夫人同伴！夜間例会に出席したときに大人の会としてRCの良さを思いました。夫人同伴の夜間例会のまだの方は、ぜひ参加して、RCの良さをご夫婦感じてください。

会員旅行は、東京、奈良、金沢、韓国、沖縄、伊勢志摩、どこも、豪華で楽しかったです。良い思い出となっています。

是非皆さん、参加してください。

ロータリーとは、いま語るのは、早いと思います。長年もっと味わってから、語ってみたいです。今言えることは、今年の標語にもあります。「ロータリーは、機械の扉を開く」

まさしく、その通りと思います。これからも、皆さん、よろしくお願ひいたします。



村松章典君

皆様、こんにちは。村松章典です。今回はじめて会員卓話をさせていただきます。本日は、自己紹介及び、ロータリークラブに入会して気付いたりしたことを、お話をさせていただきます。

わたしは、現在53歳で、藤枝市内において株式会社丸川組の代表取締役として主に土木工事業を営んでおります。

昭和42年12月11日に藤枝市稻川で生まれ、5才の時に緑町へ移り、藤枝小学校、西益津中学校へ通いました。

中学の時、桑原会員と同じクラスで、彼は野球部で私はサッカーチームに所属していました。桑原会員はクラスの人気者で頭の回転がよく勉学も優秀でした。

こうしてロータリークラブと一緒に活動できることは、大変うれしく思っております。

平成4年11月に丸川組に入社し、10年間は現場の主任技術者として、その後9年間は専務取締役として業務に携わってきました。

平成20年ごろから工事の発注の減少に伴い、受注も減少状況が続きました。

県の設計労務単価も著しく低くなり、政権がコンクリートから人へとなった時は非常に厳しい時期でありましたが、何とか乗り越えてきました。令和元年に山田会員からロータリークラブに推薦していただき、入会いたしました。

入会前は、藤枝南ロータリークラブという看板は、私には敷居が高いなと感じていましたが、入会してみると、会社の規模や立場は関係なく皆さんフレンドリーに接して頂き、安堵しています。

ロータリークラブには自己紹介や卓話の時間がありますが、先輩方のお話を伺っているうちに、今まで自分がなんと狭い世界の中で仕事をしてきたかということに気づきました。

人生で成功するには、上質を知ること、そして成功者と接することが大事だと言う方がおりますが、ロータリークラブがまさにその場だと実感しております。

また、人前で話をすることが苦手な私にとっては、

貴重な勉強の場となっており、とくに企業人の前で話をするのはとても緊張しますが、その経験が自信につながっていくのではないかと感じております。

まだまだ未熟者ですが、温かい目で見守って頂けたらと思います。

これからもよろしくお願ひいたします。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
5/14(金) 第 1411回	地区協議会報告	理事会
5/21(金) 第 1412回	会員卓話	小杉苑
5/28(金) 第 1413回	30周年記念例会	小杉苑
6/4(金) 第 1414回	会員卓話	理事会

今週の一言

小山明良君



今まで行った旅行の中で思い出に残るものは?というテーマを頂きました。

海外旅行ではロータリー

の先輩である松田さん、寺島さん夫婦そして岡村さんと6人で訪れたスペインへの旅は初めてのヨーロッパということで思い出がいっぱいあります。ヨーロッパ建築や美術館にすっかり魅せられフラメンコを中心とした音楽が町中にあふれていること等思ひだします。ただ最初はパン中心の食事が合わなくて奥さん方が持ってきてくれた日本食で救われたことは今でも忘れません。ドイツ、スイス、フランス三国の旅ではスイスの山並の美しさとアルバムを見て絵はがきのように自分が写っていることがいまでもなんとなく不思議に思えたり、フランスでは夜中にひとりで凱旋門やエッフェル塔を散策し、やっとの思いでホテルに帰ったりといつまでも忘れません。日本国内では東北三県の旅で大間から船に乗り見た下北半島西海岸の仏が浦が印象に残っています。自然にできたという大きな石仏が印象的でした。コロナでしばらくは何処にも行けませんが、落ち着いたら全国のいろいろなところへ行きたいと思います

